

こころの駅舎 がん患者さん “あるある”かわら版

第2号(平成30年3月22日)
「こころの駅舎」発行
(協力:地域連携室あざれあ)

味覚障害...?

No.2 さっちょこ作



あるあるメモ

化学療法に伴う味覚の変化や食欲不振も副作用の一つです。「砂をかんでいるような」「味が濃いような」という味覚障害や、「食べる気分になれない」といった食欲不振が長く続くと栄養状態が悪くなり、治療の妨げになることもあります。そんな時、家族の心のこもった一言(?)で、状況を打破できることもあるかも・・・



二月のこころの駅舎



2月は、「満福亭おかわり」さんが、落語でこころの駅舎に笑いを届けてくださいました。笑顔と笑い声があふれる一時となりました。

お腹の底から笑うと、なぜか心も体も元気になる気がします。最近では医学的にも“笑い”の効果が実証されています。“笑い”は、がん細胞やウイルスなど、体に悪影響を及ぼす物質を退治するリンパ球の一種、NK細胞を活性化して体の免疫力を高めるといわれています。こころの駅舎に参加されている方は、なぜか笑顔です。笑顔でいることで、上手に心と体の健康バランスを保っておられるのかもしれない。

がん患者さん・家族・支援者のつと
こころの駅舎

がん患者さんや家族の方が、安心しかな生活を送ることができるよう、悩みを相談し、心強いサポートが中心です。がん患者さんやご家族から体験をお聞かせすることで、毎日の生活に元気や勇気を届けていきます。

●開催日: 毎月第4木曜日
●会場: 東広島芸術文化ホールくらら
東広島市西条4丁目19番1号
●対象: がん患者さんやご家族の方及び支援者
がんサロン運営にご協力いただける方

参加費無料
※当日受付(受付: 2階受付)

平成30年度 年間スケジュール

開催日	時間	内容
4月26日	14:00~15:30	「こころの駅舎」に参加されているがん患者さん、ご家族の方と交流し、希望者には個別相談を行います。
8月23日	H30年	「がんとの向き合い、がんと共に生きる」をテーマに、ご参加されているがん患者さん、ご家族の方と交流し、希望者には個別相談を行います。
+12月20日	H31年	「がんとの向き合い、がんと共に生きる」をテーマに、ご参加されているがん患者さん、ご家族の方と交流し、希望者には個別相談を行います。

●日時: 平成30年4月26日(木) 14:00~15:30
●場所: 東広島芸術文化ホールくらら (東広島市西条4丁目19番1号) 3階 303号室 (サロンホール)

●対象: がん患者さんやご家族の方及び支援者
ががんサロン運営にご協力いただける方
※当日受付(受付: 2階受付)

●内容: 「がんとの向き合い、がんと共に生きる」をテーマに、ご参加されているがん患者さん、ご家族の方と交流し、希望者には個別相談を行います。

●申込: 4月20日(金)


申込・お問い合わせ: 一般社団法人 東広島市医師会 地域連携室あざれあ
TEL: 082-493-7360
FAX: 082-493-7361

4月の「こころの駅舎」のご案内

4月は、「イベント型」こころの駅舎です。今回は、がん患者さん・ご家族のお話です。是非ご参加ください。

- 開催日時: 4月26日(木) 14:00~15:30
- 開催場所: 東広島芸術文化ホールくらら (3F 303号室 サロンホール)
- 問い合わせ: 082-493-7360(地域連携室あざれあ)
- 年間スケジュール: チラシをご確認ください(別紙)

“あるある”ネタ大募集!!

 がん患者さん・ご家族・

支援者を問わず、これまでに経験した、「こんなことあるよね～」という“がん あるある体験”をご紹介します。

“あるある”かわら版を通してみんなでがん体験を共有することが、“がん”を乗り切る力になれば・・・と考えています。



■ 毎月第4木曜日

■ 開催形態

イベント型（4月、8月、12月）
定期型（上記以外の月）

■ 東広島芸術文化ホール
くらら

東広島市西条栄町7番19号



がん患者による、がん患者のための読み物

がん患者 “あるある”かわら版



第 2 号

こころの駅舎発行



一般社団法人 東広島地区医師会
地域連携室あざれあ
電話：082-493-7360
FAX：082-493-7361

